

まだらの風



令和6年7月19日
学校便り No.9
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

本校を卒業し、唐津南高校に通っている浦丸くんが、高校の実習で作ったスイカを持ってきてくれました。抱えてみるとずっしりと重く、中身がつまっているのがよく分かります。給食のデザートとしておいしくいただきました。

着衣泳・水泳記録会～もしものとき、命を守る～

7月10日(水)に小学生の着衣泳・水泳記録会を実施しました。水着で泳ぐのと違って、衣服を着た状態で水に入るととても泳ぎにくくなります。子どもたちは泳ぎにくさを体感し、もしもの時でも命を守るために浮く練習をしました。また海などに落ちた人を見かけたときは、自分が水に入るのではなく、必ず大人を呼ぶことを学び、救命用の浮輪を投げる練習をしました。水泳記録会では、6月に立てていた目標を全員がクリアすることができました。



職場体験学習(中2・中3)・中1 社会科見学

7月9日から10日にかけて、中学2、3年生が職場体験学習を行いました。4人それぞれが和多田、ニタ子、呼子などに分かれ、医療、製菓、販売などの事業所で体験活動をしました。初めはなれないことばかりでしたが、働く人の現場で自分ができる作業や活動をして



みることで、学校の勉強とは違った楽しさややりがいを感じることができました。

中学1年生は7月10日に社会科見学を実施しました。玄海原子力発電所で発電施設の見学をしエネルギー発生の仕組みを学んだ後、名だたる武将が集まった名護屋城跡での歴史学習、リニューアルされた玄海海中展望塔の見学を行いました。地元の歴史を学んだり、災害への関心を高めたりする有意義な一日となりました。

校内研究授業～授業力アップのため先生たちも勉強！～

7月11日(木)、5年生で校内研究授業を行いました。国語教材「世界でいちばんやかましい音」の学習で、単元のゴールは何か、ゴールに向かって何をどのように学ぶのか、子どもたちと一緒に考えながら学習計画(ラーニングマウンテン)を立てる授業です。授業後には研究会を行い、よりよい授業づくりについて意見を出し合い研修を深めました。



小川小中学生が来島～離島交流学习～

7月16日(火)、小川小中学校から児童生徒と先生方の25名が馬渡島にきていただき、交流学习を行いました。平和学習を合同で行い、小学生は身近な問題であるいじめについて、馬渡小と小川小それぞれの児童が自分たちの考えをまとめ、平和宣言を発表しました。



中学生は、馬渡中の生徒が聞き取りをした地域の方の戦争体験談をもとに意見交換しました。午後は地域の釣場さんのご指導で馬渡饅頭を蒸して、小中学生全員でおいしくいただきました。初めは緊張もありましたが、最後にはすっかり打ちとけた様子で話したり食べたりする姿が印象的でした。交流する相手がいてくれたことで、平和学習もより深い内容になり、地域の食文化の良さも実感することができました。子どもたちからは「島だからこそ、離島や他の学校と交流するのはとても大切だ」「人と人とのつながりを大切にしたい」といった感想が見られました。



本日7月19日の終業式で1学期を終了しました。明日から夏休みに入ります。夏休みだからこそできることに挑戦して、楽しい思い出をみんなに教えてもらいたいです。次の登校日は8月26日(月)、2学期始業式は9月2日(月)です。事故やケガに気をつけ、全員元気に登校してくることを楽しみに待っています。